

HPE Power Protector (HPEPP) READMEJ.TXT

HPEPP v1.05.058 リリースノート

2017 年 1 月

---

## 1. 概要

---

HPE Power Protector は、管理者がブラウザーベースの管理コンソールから HPE UPS を管理できるアプリケーションです。管理者は、単一の UPS をローカルおよびリモートで監視および管理できます。

管理者は、電源障害設定を指定して、UPS のロードセグメントを定義できるため、重要なサーバーやデバイスの稼働時間を最大限に延長できます。

ほとんどの UPS では、リア パネルの電源ソケットがロードセグメントと呼ばれる 1 つまたは複数の

グループに分割され、独立して制御できるようになっています。

このため、重要度の低い装置に接続されているロードセグメントをシャットダウンし、重要度の高い

装置の稼働時間を延長して、保護のレベルを高めることができます。

HPE Power Protector は、Administrator または Client モードとして設定可能な単一のソフトウェア

アプリケーションです。

-HPE Power Protector Administrator は、UPS のステータスを監視して、Client に電源関連のイベントを通知します。サーバーは、USB/シリアル接続経由で UPS と直接通信します。

-HPE Power Protector Client は、HPE Power Protector と通信するように構成されています。

-ネットワーク経由で Administrator または HPE ネットワークモジュールと通信します。電源障害が

発生すると保護対象のサーバーを正しい順序で適切にシャットダウンします。

---

## 2. リリースでの修正

---

このリリースは、以下の問題を修正します。

- \* HPE ブランド名変更の修正。
- \* SSL ソケットの修正。これにより、TLS プロトコルの互換性が改善されました。
- \* システムページで、デフォルトで言語値が未定義として表示される。
- \* 100 文字を超えるノード情報を編集するときに、電源情報が表示されない。
- \* RHEL 7.1 で HPPP をアンインストールするときに、警告メッセージが表示される。

注: HPEPP 1.05.058 を使用して前のバージョンの HPPP をアップグレードする場合は、デフォルトの

フォルダの場所を使用している場合を除いて、まず HPPP をアンインストールしてから、HPEPP をインストールしてください。

---

### 3. サポートされる OS

---

Windows Server 2016	Standard, DataCenter, Essentials
Windows Server 2012 R2	Standard, DataCenter, Essentials
Windows Server 2008 R2	Standard, DataCenter, Enterprise
Windows 10	Professional, Enterprise
Windows 8.1	Professional, Enterprise
Windows 8	Professional, Enterprise
Windows 7	Professional, Ultimate, Standard
RedHat	Enterprise Linux      Red Hat Enterprise Linux 7.2 Red Hat Enterprise Linux 7.1 Red Hat Enterprise Linux 7.0 Red Hat Enterprise Linux 6.7 Red Hat Enterprise Linux 6.5 Red Hat Enterprise Linux 5.11 Red Hat Enterprise Linux 5.10
SUSE/Novel	SUSE Linux Enterprise Server 12 SuSE Linux Enterprise Server 11
HP-UX	HP-UX 11i v3 HP-UX 11i v2
VMware	ESXi 6.5 ESXi 6.0 ESXi 5.5 ESXi 5.1 (pay version only)
Microsoft HyperV	Windows Hyper-V Server 2012 R2 Windows Hyper-V Server 2008 R2
Xen	Citrix XenServer 6.0 Citrix XenServer 5.6

---

### 4. サポートされるブラウザ

---

Internet Explorer 11  
Microsoft Edge 20.10240  
Windows Mozilla Firefox 50.1.0  
Chrome 55.0.2883.87 m  
Linux のデフォルト Web ブラウザー

---

## 5. サポートされる UPS

---

HPE Power Protector は、次の UPS でサポートされます。

(HPEPP は、Administrator または Client モードのどちらかがインストールされます)：

T750 G2

T750J

T750 G4

T1000 G3

T1000J

T1000 G4

T1500 G3

T1500J

T1500 G4

R1500 G3

R1500 G4

RT2200 G4

RT3000 G2

RT3000 G4

R5000 (HPENM を使用し、Administrator モードはサポートしません)

R7000 (HPENM を使用し、Administrator モードはサポートしません)